

イイギリ

か めい
科名 イイギリ

がくめい
学名 *Idesia polycarpa*

べつ めい
別名



く ぶん
区 分 もくほんるい
木本類

ぶん ぶん
分 布 ほんしゅう しこく きゅうしゅう おきなわ ちょうせん ちゅうごく
本州、四国、九州、沖縄、朝鮮、中国、
台湾

は かたち
葉 の 形 ハート形^{がた}

は ふち
葉 の 縁 きよし
鋸歯

は さき
葉 の 先 えいけい
鋭形

は しゅるい たんよう
葉 の 種類 単葉

は つきかた ごせい
葉 の 付方 互生

は きふ がた せつけい
葉 の 基部 ハート形、切形

み しゅるい えきか
実 の 種類 液果

はな がくいろ きいろ
花・萼色 黄色

せつ
めい
明 山地に生育し、高さ15m以上になる落葉の高木で、木の皮は白っぽい灰褐色をしています。葉は卵形で、長さ10-20cm、幅8-20cmになり、葉の縁にはややまばらに鋸歯があります。葉の表面は緑色から濃い緑色、葉の裏は白色です。実は円形で径8-10mm、総状または円錐状に垂れ下がります。